



第8回入学式 ～ ようこそ10期生のみなさん

4月7日、小雨が散り残った桜とすでに芽吹いている緑を洗い、すがすがしい姿を見せている中、第8回入学式が行われました。

一人ひとりの名前が読み上げられ、大きな返事、ひそやかな返事、笑顔での返事と色々でしたが、しっかりと前を向いて立ち上がっていました。これからの3年間に期待と不安を抱きながらの1時間だったと思います。

今回は、式で話した「校長のことば」を抜粋して掲載します。新たな出発をする入学生に目標を持って生活して欲しいという願いを込めました。前半部分を掲載します。

入学生のみなさん、どういう高校生活を送りたいですか？

まずは勉強も大事ですが、人として成長することを頭においてください。社会に出ていく、一人前の大人になるための態度を学んで欲しいのです。3つのお話をします。

1つは、ルールを守ることです。そのために自分をコントロールする我慢のできる人になってください。

社会に出てその組織で信頼されるためには、その組織のルールを守れなければなりません。ルールを軽く考える人、これぐらいは大丈夫と高をくくる人は大きな失敗をする可能性が高いです。そうならないために、この学校で、ルールをしっかりと守る態度を身に付けてください。自分の気持ちをコントロールしてルールを前向きに受け止める力を身につけてください。



次は、命を本当の意味で大事にできる人になってください。自分だけでなく他人の命も大事にできるようになって欲しい。命を人権と言い換えてもいいと思います。相手を大事にすることです。悪口を言ったり、からかったりするのはいやめましょう。周りにいる人は自分と同じ命を持った、心を持った存在であることを心に刻んでください。

次は、思いやりをもって、他人に接することのできる人になってほしいということです。自分のことしか考えられないようでは困ります。社会は1人で生きていけません。多くの人とうまくやっていかなければなりません。

ん。周りへの気配りができなければ、すぐ摩擦が生じます。お互いに思いやり、気遣いながら人間関係は保たれます。社会を生き抜く上で絶対に必要な技術のようなものと思ってください。

今、お話をした3つは、実は交通安全の原則です。つまり、命を守るための3原則です。言い換えれば、人生を安全に生き抜くための3原則です。ぎりぎりこれだけは守らないといけない3原則です。

では、高校で何を学ぶのか。高校の勉強は中学の勉強よりも少し難しい内容です。将来、役に立つのかということ、日常生活を送る上で困ってしまうことはないと思います。日常に必要な知識はすでに、中学校までに大体学んでいます。



高校の学びでは、その難しい内容を、粘り強くあきらめることなく理解しようとするのが大事です。英語なら、単語を調べ、文法を調べ、訳を考え、知識を総動員して、考えて考えて、訳して理解する。そうやって、簡単にできないことに取り組んでいくのが大事です。

そういう、粘り強い取り組みが、将来、社会に出たときに力を発揮する。粘り強く取り組むことが習慣となるまでやらないといけない。きっと君たちの幸せにつながっていくはずですよ。本当に君たちがやりたいことを見つけた時に、しっかりと粘り強く取り組む姿勢ができていれば、君たちの力を思う存分発揮できるはずですよ。そのための準備を高校ですててください。

〔以後省略〕

緑園総合のオリジナルキャラクター紹介

生徒が作ったオリジナルキャラクターをご紹介します。学校説明会の資料や緑園通信でもカットで使用します。緑豊かな本校の敷地には竹林が広がっている場所があります。



りょーくん



ちくりん

校長 遠藤 誠